

参加費無料

放送大学 & 徳島県立図書館共催

まなびの森 講演会

MANABI no MORI

日程 平成 29 年度 5、6、7、9 月の **土曜日**
場所 徳島県立図書館 3F 集会室 1
(県立文化の森総合公園内)
定員 各 60 名 (参加申し込みを受け付けます。定員になりしだい締めきります。)
開演時間 午後 1 時～午後 3 時
(講演後、図書館から関連図書を紹介、放送大学徳島学習センターからお知らせ)



まなびーあ徳島



まなびー徳島

「まなびーあ徳島」の主催講座です

再校

平成 29 年度 前期 講演内容

5/20 (土)

庚午事変(稲田騒動)

とくしま学博士

柏木 良博

6/10 (土)

詩吟を詠って元気になろう!

公益社団法人 関西吟詩文化協会 景昶会

林 幸代

7/8 (土)

阿波の青石と庭園文化

四国大学 准教授・四国大学附属言語文化研究所 所長

須藤 茂樹

9/2 (土)


南海トラフの地震と津波

徳島大学大学院 教授

馬場 俊孝

参加申し込み先

講演会開催日の前日までに電話で、お申し込みください。

 放送大学 徳島学習センター

—放送大学は、あなたに一番近い通信制大学です—
〒770-0855 徳島市新蔵町 2 丁目 24 番地 (徳島大学日亜会館内)
☆月曜日・祝日はお休みです。TEL088-602-0151

徳島県立図書館

—平成 29 年、県立図書館は開館 100 周年を迎えます—
〒770-8070 徳島市八万町向寺山 文化の森総合公園内
TEL088-668-3500



5/20 (土)

とくしま学博士
柏木 良博

庚午事変(稲田騒動)

講演内容：

明治維新の近代国家の黎明期に阿波藩にとって未曾有の流血事件が淡路で勃発しました。悲惨極まる戊辰戦争の終結により旧幕府軍が一扫され、薩長土肥の討伐軍主導の新政府は諸般大名に対し版籍奉還を朝廷に返納を命じ徳島藩もしぶしぶ明治2年6月24日に奉還しました。それに伴い、身分制や禄制改革を執行し、徳島藩士は士族、洲本の稲田家臣は稲田九郎衛邦植のみが士族で他の者は陪臣(家臣の家来)に編入されました。このため、旧来の禄高も拒否され経済的冷遇は死活問題で困窮したため戊辰戦時のつてを頼りに政府の岩倉具視や有栖川親王に直訴嘆願して徳島藩と切り離して稲田藩を作り、稲田の武士としての誇りを世に示そうとしました。この庚午事変(稲田騒動)について紹介します。

6/10 (土)

公益社団法人 関西吟詩文化協会 景昶会
林 幸代

詩吟を詠って元気になろう！

講演内容：

明治初期から詩吟は人々の間で盛んに詠われてきました。春夏秋冬の風景や花などを詠った詩、歴史に残る英雄や武人の物語、哀愁に満ちた懐古の詩など、中国の唐の時代のものから日本の現代詩まで、その内容は幅広く、一曲一曲にドラマがあります。ストレスの多い現代、先人の残したすばらしい漢詩をお腹の底から大きな声を出して詠う事は気分爽快、ストレス解消で肉体的にも精神的にもとても体に良いと言われています。日本の伝統文化である詩吟の名曲を紹介し、一緒に声を出していただく「詩吟のやさしい入門実践講座」です。楽しくおつき合ってくださいませ。

7/8 (土)

四国大学 准教授・四国大学附属言語文化研究所 所長
須藤 茂樹

阿波の青石と庭園文化

講演内容：

庭石として定評のある阿波の青石。青石にまつわるさまざまな話題を紹介した後、日本の庭園文化における青石の位置、そして徳島県内に残る隠れた名園を探訪してみたいと思います。「千秋閣庭園」の呼称がある国指定名勝「旧徳島城表御殿庭園」はよく知られていますが、まだまだ見るべき名園があります。徳島市勢見の観音寺庭園などを紹介します。

9/2 (土)

徳島大学大学院 教授
馬場 俊孝

南海トラフの地震と津波

講演内容：

四国沖南海トラフでは100年から150年周期で巨大地震が発生しています。これらの地震により強い揺れと大津波が襲来します。南海トラフで巨大地震が発生した場合、国は最悪で32万人の死者を想定しています。残念ながら自然現象である地震の発生を食い止めることはできませんが、私たちはこれに適切に備えることにより被害を最小限に留めなければなりません。これを目的として国は四国沖の海底に世界でも稀に見る大規模な地震津波の観測システムを構築しました。また、スーパーコンピューターを用いて地震の揺れや津波、それによる被害の予測を高精度化しています。講演では過去の南海地震とともに、これら最新技術を用いた取り組みを紹介します。